

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業実績書

令和 8年 3月31日
団体名 連合京都綾部地区協議会

事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)	①全労働者の団結と結集を広く市民にアピールするとともに地域住民との連帯を深め、労働者と市民の生活向上を図る。 ②政治・経済・文化などの講演により、知識と教養を深める。 ③各種行事で相互の親睦を深め、またリーダーを育成する。
事業の名称	連合京都綾部地区協議会
事業費 (市補助金)	957,738 円 (360,000 円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)	メーデー、クリーンキャンペーン等各種集会の会場費、運営費 街頭活動、連合中部活動の協力金、会議資料作成等の事務費用、郵便・ファックスなどの通信費用
事業実施期日	2025年4月1日 ～ 2026年3月31日
事業実施場所	市民センター、ITビル、市街地など
事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)	◇メーデー大会 4月26日(土) 『労働者の日』として、綾部地区を含めた連合中部に加盟する労働者が集い、労働者の権利と連帯を確認する集会を開催した。 ◇クリーンキャンペーン 11月2日(日) 加盟組織の労働者が集い、アスパ前通りや府道8号線沿いを中心に美化作業を実施した。 ◇「連合の日」街頭宣伝活動 (6月、9月、10月、2月実施) 雇用・働きやすい職場作り・最低賃金等・労働時間・法改正に関わるビラを市街地で市民に配布して、その必要性和重要性を訴えた。 ◇政策・制度要請活動(8月、12月) 8月に綾部市議会議員との政策懇談会を実施。物価高に苦しむ労働者への支援活動や綾部の将来について話し合い、現状の国政と地域の問題について意見交換を実施。また、12月には暮らしやすい街にするため、働く者の視点の意見を各組織から集め、政策・制度に関わる要請を綾部市に行った。 ◇2026春季生活闘争街頭宣伝キャラバン (3月) 実質賃金の向上や労働環境の改善を求め、綾部市との面談や商工会議所に対して要請書を提出し、対応を求めた。
補助金の効果(成果) (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)	メーデー大会→労働者の権利と連帯を確認することができた。 クリーンキャンペーン→地域貢献の意義を確認できた。 連合の日→働くことを軸とした活動として街頭で呼びかけを行い、安心して働ける環境づくりに向けて取り組むことができた。 政策制度→暮らしやすい街に結びつく回答を得ることができた。 生活闘争→実質賃金の向上や労働環境の改善を求め、市民の生活向上につながる活動が展開できた。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支計算書

令和8年3月31日

団体名 連合京都綾部地区協議会

（単位 円）

	区分	予算額	収入済額	明細
収 入 の 部	市補助金	360,000	360,000	綾部市より
	交付金	610,000	597,600	連合京都より
	雑収入	10	138	利息
	その他収入	0	0	
	合 計	970,010	957,738	
	区分	予算額	支出済額	明細
支 出 の 部	総務費	180,000	188,280	渉外費、通信費、事務費
	会議費	120,000	84,122	代表者会議、幹事会
	専門活動費	160,000	209,666	政策・制度要請活動 春闘における要請活動 組織行事、街頭活動、青年女性行事 クリーンキャンペーン
	地協活動負担金	500,000	475,670	メーデー、議員フォーラム、 旗開き、人権平和活動
	雑費	10,010	0	
	合 計	970,010	957,738	
	差 引	0	0	